

## 《救命処置の手順》

反応（意識）の確認



助けを呼ぶ（119番通報とAEDの手配）



気道の確保と呼吸の確認



人工呼吸（口対口人工呼吸）と心臓マッサージ（胸骨圧迫）

※ 人工呼吸については省略してもよい。

- ・ 人工呼吸1回の吹き込みで胸が上がらないときは、もう一度気道確保をやり直してから吹き込みを行います。（うまくいかななくても吹き込みは2回まで）
- ・ すぐに心臓マッサージへ進み、1分間に100回の早いテンポで30回連続して絶え間なく行います。

この人工呼吸と心臓マッサージ30回の組み合わせを繰り返し行います。



AEDの到着

- ・ AED本体をケースから取り出し、傷病者のヨコに置きます。
- ・ AEDの電源を入れます。（音声ガイド開始）

**\*\* AEDの操作方法は、音声ガイドにより指示してくれます。 \*\***

- ・ 電極パットを装着します。（電気ショックが必要かどうかを自動解析します。）
- ・ 放電ボタンを押します。（電気ショック）



人工呼吸と心臓マッサージを再開します。

救急現場に居合わせた一般の皆さんが迅速な救命処置を行うためには、普段からAEDの設置場所を確認し、緊急にすぐに対応することが重要です。